東方擽天獄

ビクンッ
ビクンッ
んんっ!!!
イクっ!!!
ビクビク
ビクビク
プシッ

「くすぐったいのに気持ちいいっ!?」
初めて感じる感覚に戸惑いながら、
イかされてしまうレミリアであった！

んおおおおおおおっ!!!
ビクン〜
ビクンッ
イクぅぅ!!!!
ビクビク
ビクビク
ビクビク
プシャァァァ
ピュ〜〜

目が覚めると、
パンツ一枚で拘束されていた咲夜。
ジャラ…

んっ
ニュルン
ワキワキ
サワサワ
なぜ
何を……

おほっ
やめっ
サワサワ
クキクキ
ニュルニュル
ははっ
いい加減に……

ワキや内モモ、足の裏をくすぐられ、くすぐったさで身もだえる中、電マを股間に当てられる。

はじめはくすぐったいだけだった感覚が、電マの刺激が加わり更にその振動がくすぐられている部分に影響し、快感へと変化させていった！

イヒヒヒヒヒヒっ
ビクン
ワキワキ
サワサワ
ヴヴヴヴヴヴヴ
ちょ
とめてぇぇ!!!
ニュルニュル

ガクガク
ネなははははっ
ニュにニュに
ニュにニュに
ヴィーーン
ヴヴヴヴ
ヴヴヴヴ
ワキワキ
やっ ダメっ
はなしっ
サワサワ
くすぐりと振動を合わさると変な感じ……
だめ もう……

完全にくすぐったさが快感へと変わり、
激しくアクメさせられてしまう咲夜であった！

ビクーーッ
ビクンッ
あオオっ!!
イクゥーーッ!!
ビクビクビクビク
プシュッ
ブシッ

パンツを剥ぎ取られ、
更にくすぐりは続く……。

あははははっ
ちょ
もうやめっ
ワキワキ
さわさわ
はぁはぁ
ニュルニュル
トロォ…
あしっ
はぅっ

ヒヒぃ
ひぃ
ニュルニュル
ヴヴヴヴヴヴヴヴヴ
んぐぅ
ワキワキ
さっさっ
まもソんぅ

オほはは～～
ゾワゾワ
はぉ
クリクリ
ニュルニュル
ヴィィーーン
ヴヴヴヴヴ
ヴヴィン
ヴィン
ワキワキ
おぉ～っ!!!!
ほぉお
サワサワ
ひゃあぁ
イクイク
イギゅぅ!!!

ビクンッ
ビクンッ
イ゛ぐぅ!!!
んおおおおおおお!!!
ビクビクビク
プシャァァァァ

全身性感帯をくすぐりと電マ直当てで刺激されて、
再び激しくアクメさせられる咲夜であった！

ふぇぇ？
ギチ…
何コレ！？
えぇぇ！？

目が覚めると、全裸でベッドに括り付けられていたパチュリー。

シュ
シュッ
シュッ
シュッ
サワ サワ
やめっ
くふふ…

おほほほ
はははははっ
シュ
シュ
プクッ
シュッ
シュ
シュ
シュッ
てっ
えぇ!
ちょ
やぁっ
ぃー
くすぐったい
や
唯の乳首。
勃起してるぞ!
サワ
サワ

全身を柔らかい羽や手でくすぐられながら、
顔を出した恥ずかしがり屋の陥没乳首を一緒に刺激され
初めて味わう感覚に、確実に身体は反応していた……。

シュシュ
イヒっ
シュシュ
シュッシュッ
何コレ変……
くすぐったいのに……
乳首……切ない……
イヒヒっ
シュシュ
サワサワ

ダははは
ははははっ
全ぜんだめ
お
ち
もう…
イきそうぅ!!?
シュシュシュ
シュッ
シュシュシュ
シュッ
ヴイイイ〜〜ン
ヴィン
ヴイン
ヴヴ
ガクガク
サワサワ

んんっ!!!
ビクンッ
ビクンッ
プシュ
シッ
プシッ
ビクビク
ビクビク
イクっ!!!
ガクガク

とどめの電マであっけなく
イかされてしまうパチュリーであった！

おほぉっ
シュ
シュ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
もぅやめっ
ほぉっ
ヴヴヴヴヴ
ヴヴヴヴ
シュ
シュ
おぉぉ
やぁ
サワ
サワ

尚もくすぐりは続く……。

あっやぁっ
クリクリ
ヴヴヴヴ
ちょんちょん
ヴヴヴヴ
んぇ イクぅっ
ダメぇー
サワサワ

はぉぉぉっ
はひっ
クリクリ
クリクリ
ヒヒヒっ
もうダメぇ
ちょんちょんちょん
ヴィ〜〜ヴヴヴヴ
サワサワサワ
またイクイクイっちゃうぅ!!!

んおおおぉぉ!!!
ガクガク
ブシャアアアアア
ビクビクビクビク
イグぅ!!!
ビクッ!
ビクッ!ビクッ

電マを押し当てられて、ぷっくりと顔出すクリ○リスを
羽で優しくつつかれ、ローションで勃起乳首を
こねくり回されながら、
再び激しくイかされてしまうパチュリーであった……！

目が覚めると、パンツ一枚で拘束されていた美鈴。

なっ!?
ちょ 何を!?
ワキワキ
ワキワキ
サワサワ
サワサワ

なんの
これしき…
ふふ
ふふっ
ワキワキ
ワキワキ
サワサワ
サワサワ

全身をくすぐられ続け、パンツ越しに局部を刺激され、
いつしか乳首がビンビンに勃起してしまっていた。
頭では理解していないものの、
身体は確実にくすぐりに快感を覚えるようになってきていた……。

くふふふふっ ふふふふっ
ワキワキ
ワキワキ
あっ ちょっ
そこはっ やめっ
サワサワ
サワサワ
サワサワ

んふふふふふふぅ
ワキワキ
ワキワキ
おやっ
ちょ
ちょ
そこ
そんなとこぉ
もダめ?
イぎきぃ!!
サワサワ
サワ
サワ
サワ
サワサワ
サワサワ

更に激しく刺激され、いともたやすく絶頂させられてしまう美鈴であった！

ビクンッ
ビクンッッ
ぐぅぅぅ!!!
イクゥ!!!
ビクビクビク
プシッ
プシュ
プシュ
ガクガク

もうやめ…。
ひひる
はぁはぁはぁ
クキクキ
サワサワ
これ以上は死……。
はぁ
しかし、くすぐり続行。
トロォ…。

なん… 何を……
…するんだ！？
ニュル

お
んへぇ!!!
ピュルッ
ズブッ

オほほ
はぉぉ
おっ
ほぉ
ぶるる
ヴヴヴ
ヴヴヴ
乳首も
一緒にぃ
またすぐ
イくぅ
ダメダメぇ!!
こわれる!!
またイく
またイくぅ!!
パンパン
パンパン
サワサワ
サワサワ

ビクンェ
んぎぉ
ビクンッ
イ゛ぐぅぅぅ!!!
ビクビク
ビクビク
ビュッ
プシャアアア
ぜひ
ぜひ

븃
븃
흐ー흣!!!
뷰ー읏
뷰르르르
부르르읏

更に、イったばかりの敏感マ○コに挿入され、くすぐられながらパンパンパンパンパン激しく突かれて、無様に中出し絶頂させられてしまう美鈴であった……！